

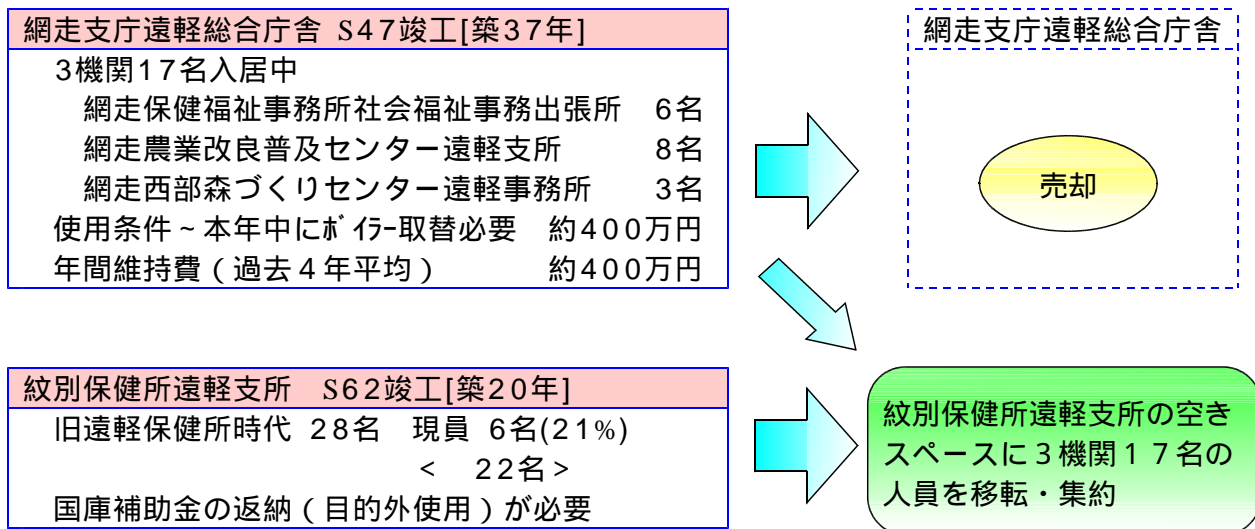
F M導入後、初の「庁舎の移転・集約」の実施について

趣 旨

- 本年3月に策定した「北海道ファシリティマネジメント導入基本方針」に掲げる「庁舎の移転・集約による総量抑制」について、本年4月に道行財政構造改革推進網走地方本部（網走支庁）から所管出先機関同士の移転・集約の申出があり、検討してきたところ。

計画の概要

遠軽町所在の遠軽総合庁舎の老朽化 紋別保健所遠軽支所に移転・集約



収支見込の概要

（金額は概算）

歳入見込	約 26,000千円	遠軽総合庁舎土地評価額（建物付き）
歳出見込	約 12,000千円	移転費100万円、国庫返納金1,000万円、解体費900万円、ホィ-取替 400万円、年間維持費 400万円
差 引	約 14,000千円	

- 従前、使用中の財産の利活用は各部等の判断。全庁横断的な利活用を図る本計画は、F M導入後、初の取組み。

収支結果

- 平成19年3月下旬に遠軽総合庁舎を建物付きで一般競争入札に付した。
- 2名から入札申込みがあり、網走市において入札を実施したところ、当日、1名が欠席し、出席した1名も入札者1名を確認すると入札を辞退したため、入札未実施となった。
- 平成19年度早期に入札を実施する予定。（参考価格26,100千円）
- それ以外の収支は、ほぼ計画どおりになっている。